



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 丸紅建材リース株式会社

コード番号 9763 URL <https://www.mcml-maruken.com/>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)井ノ上 雅弘

問合せ先責任者 (役職名)取締役 (氏名)新井 祐宏 (TEL)03(5404)8200

四半期報告書提出予定日 2023年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,998	14.6	290	1.6	367	6.1	271	8.0
2023年3月期第1四半期	4,360	2.6	286	6.8	346	9.0	251	7.3

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 342百万円(△7.1%) 2023年3月期第1四半期 368百万円(20.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 85.62	円 銭 —
2023年3月期第1四半期	76.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第1四半期	百万円 31,578	百万円 15,420	% 47.1
2023年3月期	31,816	15,251	46.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 14,886百万円 2023年3月期 14,726百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 —	円 銭 60.00	円 銭 100.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	50.00	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	2.0	1,100	△5.2	1,500	1.3	1,100	△1.1	342.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	3,429,440株	2023年3月期	3,429,440株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	256,158株	2023年3月期	256,098株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	3,173,324株	2023年3月期1Q	3,298,762株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年6月30日）におけるわが国経済は、経済活動が緩やかに回復し、個人消費や設備投資に持ち直しの動きが見られました。一方、世界的な金融引き締め政策が続く中で、海外景気の下振れによる影響を受けるリスクを含んでおり、依然として先行き不透明な状況となっております。

当社グループが属する建設業界におきましては、資機材、物流コスト等が高止まりの状況にありますが、公共投資や民間建設投資が底堅い動きで推移しました。

このような環境下、当社グループの業績は概ね計画通りに進捗しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は49億98百万円（前年同期比6億38百万円、14.6%増）、営業利益2億90百万円（同4百万円、1.6%増）、経常利益3億67百万円（同21百万円、6.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億71百万円（同20百万円、8.0%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① 重仮設事業

重仮設鋼材の需要増により、売上高は38億12百万円（前年同期比5億38百万円、16.4%増）となり、セグメント利益は4億18百万円（同17百万円、4.2%増）となりました。

② 重仮設工事業

一部工事の進捗遅れがあり売上高は6億85百万円（同26百万円、3.7%減）となりましたが、工事原価の削減により、セグメント利益は29百万円（同3百万円、14.9%増）となりました。

③ 土木・上下水道施設工事等事業

土木・上下水道施設工事、設備工事は堅調に推移し、売上高は5億円（同1億26百万円、33.7%増）となりましたが、工場プラント工事の業績が伸び悩み、セグメント利益は42百万円（同1百万円、4.5%減）となりました。

（注）セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前期末比2億38百万円減の315億78百万円となりました。受取手形、売掛金及び契約資産の減少額1億70百万円、電子記録債権の減少額3億70百万円と投資有価証券の増加額1億86百万円などによるものです。

負債合計は、前期末比4億7百万円減の161億57百万円となりました。支払手形及び買掛金の減少額8億42百万円、契約負債の増加額3億75百万円などによるものです。

純資産合計は、前期末比1億69百万円増の154億20百万円となりました。配当金の支払による減少額1億90百万円と親会社株主に帰属する四半期純利益2億71百万円などの計上によります。この結果、自己資本比率は0.8ポイント増の47.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は期初予想通り進捗しており、現時点において、2023年5月11日公表の2024年3月期の通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	736	833
受取手形、売掛金及び契約資産	5,669	5,498
電子記録債権	2,012	1,641
建設機材	8,288	8,311
商品	549	492
材料貯蔵品	256	258
未成工事支出金	92	83
その他	353	452
貸倒引当金	△22	△25
流動資産合計	17,935	17,547
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,027	8,027
その他(純額)	1,049	1,057
有形固定資産合計	9,076	9,084
無形固定資産		
	9	8
投資その他の資産		
投資有価証券	4,333	4,520
退職給付に係る資産	45	21
その他	431	411
貸倒引当金	△14	△14
投資その他の資産合計	4,795	4,937
固定資産合計	13,881	14,031
資産合計	31,816	31,578

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,836	4,993
電子記録債務	1,542	1,714
短期借入金	1,593	1,833
1年内返済予定の長期借入金	1,460	1,460
未払法人税等	140	108
契約負債	844	1,219
賞与引当金	284	432
その他の引当金	55	42
その他	1,483	1,311
流動負債合計	13,238	13,115
固定負債		
長期借入金	2,330	2,050
退職給付に係る負債	25	25
その他	970	966
固定負債合計	3,325	3,042
負債合計	16,564	16,157
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,651	2,651
資本剰余金	924	924
利益剰余金	9,132	9,215
自己株式	△437	△437
株主資本合計	12,271	12,353
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	324	384
土地再評価差額金	1,975	1,975
為替換算調整勘定	245	279
退職給付に係る調整累計額	△89	△107
その他の包括利益累計額合計	2,455	2,533
非支配株主持分	524	534
純資産合計	15,251	15,420
負債純資産合計	31,816	31,578

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	4,360	4,998
売上原価	3,494	4,060
売上総利益	865	938
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	256	294
福利厚生費	63	74
地代家賃	44	44
退職給付費用	5	7
賞与引当金繰入額	93	108
その他	116	117
販売費及び一般管理費合計	579	647
営業利益	286	290
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	14	14
持分法による投資利益	39	51
その他	17	20
営業外収益合計	71	86
営業外費用		
支払利息	7	6
その他	3	2
営業外費用合計	11	9
経常利益	346	367
税金等調整前四半期純利益	346	367
法人税、住民税及び事業税	105	99
法人税等調整額	△0	3
法人税等合計	104	102
四半期純利益	241	264
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△10	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益	251	271

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	241	264
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	60
退職給付に係る調整額	△1	△17
持分法適用会社に対する持分相当額	127	35
その他の包括利益合計	127	77
四半期包括利益	368	342
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	378	333
非支配株主に係る四半期包括利益	△10	9

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	重仮設	重仮設工事	土木・上下水 道施設工事等	計		
売上高						
一時点で移転される財	2,666	—	188	2,855	—	2,855
一定の期間にわたり移転 される財	607	711	185	1,504	—	1,504
顧客との契約から生じる 収益	3,274	711	374	4,360	—	4,360
外部顧客への売上高	3,274	711	374	4,360	—	4,360
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,274	711	374	4,360	—	4,360
セグメント利益	401	25	44	470	△184	286

(注) 1 セグメント利益の調整額△184百万円は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	重仮設	重仮設工事	土木・上下水 道施設工事等	計		
売上高						
一時点で移転される財	3,194	—	185	3,380	—	3,380
一定の期間にわたり移転 される財	618	685	314	1,618	—	1,618
顧客との契約から生じる 収益	3,812	685	500	4,998	—	4,998
外部顧客への売上高	3,812	685	500	4,998	—	4,998
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,812	685	500	4,998	—	4,998
セグメント利益	418	29	42	489	△198	290

(注) 1 セグメント利益の調整額△198百万円は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。